

平成26年度
予算編成に対する要望書

公明党議員会

宇都宮市長

佐藤 栄 一 殿

宇都宮市議会

公明党議員会

平成25年11月1日

我が国の社会経済情勢は、国において、様々な金融・経済政策や成長戦略が打ち出され、株価の上昇など景気回復の兆しが見えてきたところではありますが、地方においては、まだまだ景気回復の実感はなく経済成長の停滞が続いているのが現状です。

さらに、少子・超高齢社会の進行による社会保障費の増加、原発事故による影響、地球環境問題など大きな課題が山積しております。

このような中で、本市の行財政運営にあたっては、徹底したムダの削減と自主財源の確保、選択と集中による効果的な予算配分が求められております。

また、第5次総合計画改定基本計画（後期基本計画）の指針に基づいた各種施策を着実に推進し、多様化する市民ニーズに的確に対応する必要があります。

平成26年度予算編成にあたっては、長期にわたる景気低迷の中で厳しい財政状況にあるものの、50万市民の希求する生活者重視の施策を実行し、魅力あふれる都市・宇都宮を構築するため、以下の事項について要望するものであります。

重点要望事項

1	総合公共交通ネットワークシステムの構築
	○LRTの導入と市民理解の促進 ○地域内交通の整備拡充とバス路線の充実
2	がん対策の強化
	○ピロリ菌ABCリスク検査の助成制度の創設 ○早期受診のための体制整備（情報提供、意識啓発等） ○乳がん検診・マンモグラフィーの年1回の助成実施
3	子育て支援の拡充
	○こども医療費助成制度の中学3年生までの拡大 ○保育士の増員と保育環境の充実 ○奨学金・入学一時金制度の拡充
4	防災・減災対策の強化
	○社会インフラ（道路、橋梁、上下水道）の耐震化、長寿命化推進 ○ゲリラ豪雨対策の推進 ○小学校区ごとの自主防災会整備促進
5	高齢者支援の充実
	○医療・介護・福祉が連携したケア体制の充実 ○認知症医療連携の促進 ○介護予防事業の拡充（介護ボランティアポイント制度導入等）

要 望 項 目

《今年度より、新たに「第5次宇都宮市総合計画」に基づいた要望項目にまとめました》

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために

1、 保健・医療サービスの質を高める

- 地域での健康づくり推進委員の育成・健康づくり活動の促進
- 健康診査受診率の向上
- うつ、自殺予防対策の強化

2、 高齢期の生活を充実する

- 高齢者社会参画の促進
- 消費者被害の対策強化

3、 障がいのある人の生活を充実する

- 障がい者の居宅・通所サービス提供の充実
- 発達障がい児・者の支援体制の拡充
- 障がい者日常生活用具給付事業の見直しと拡充

4、 愛情豊かに子どもたちを育む

- 児童虐待防止対策の強化・充実
- 身近な地域での見守り・相談体制の充実
- ニーズに対応した保育サービスの充実

5、 都市の福祉力を高める

- 孤立死の防止対策強化
- ユニバーサルデザインの推進
- 生活保護受給者の自立支援の強化

6、 日常生活の安心感を高める

- AEDの設置促進（民間事業者・コンビニ等）
- 交通安全施設の整備拡充

7、 危機への備え・対応力を高める

- 自分で自分の命を守る防災意識の啓発
- 地域防災体制の強化（災害時要援護者対策の充実等）

Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために

1、 生涯にわたる学習活動を促進する

- 家庭教育支援の充実（親学の推進等）
- 宮っこステーション事業のサポート体制充実

2、 信頼される学校教育を推進する

- 教育委員会事務局の改革（教員と連帯して子どもの可能性を伸ばす意識改革）
- いじめ・体罰根絶の実現
- 防災教育、交通安全教育の強化
- 通学路の安全対策の強化（総点検危険箇所等）

3、 個性的な市民文化・都市文化を創造する

- 地域伝統文化継承団体、後継者育成などへの支援拡充
- 子どもの文化芸術活動への支援

4、 生涯にわたるスポーツ活動を促進する

- 地域スポーツクラブの育成活動支援
- 身近な地域に、スポーツ活動のできる広場の確保

5、 健全な青少年を育成する

- 青少年のボランティア活動への参画促進
- 薬物乱用防止に向けた取り組み運動の推進

Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために

1、 脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する

- 再生可能エネルギーの利活用の推進（補助枠の拡大等）
- 資源の有効活用推進（レアメタルの回収、新たな資源化事業の導入等）

2、 良好な水と緑の環境を創出する

- 河川の治水対策の推進、水辺環境の保全・整備推進
- 中心市街地の緑化推進、市民協働による都市緑化活動の促進

3、 上下水道サービスの質を高める

- 経営基盤の強化（有収率・収納率の向上、民間委託の積極的導入等）
- 雨水幹線等の整備促進（重点排水区の整備等）

4、 快適な住環境を創出する

- 空き家・空き地対策の推進
- 市営住宅の整備促進と運営の効率化（民間委託等）

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために

1、 地域産業の創造性・発展性を高める

- 産学官連携による新しい地域産業の創造
- 就業支援の強化（資格取得講座の拡充等）

2、 商工業の活力を高める

- 人材育成支援事業の推進
- 女性企業家の育成・支援

3、 農林業の付加価値を高める

- 農商工連携による6次産業の振興
- 農産物のブランド化推進とトップセールスによる販路拡大

4、 魅力ある観光と交流を創出する

- 地域資源を活用した戦略的観光の推進（市民への観光情報の発信等）
- 特産物や花と緑など新たな観光資源の創出
- 「自転車のみち・うつのみや」の情報発信強化
- 外国人観光客誘客のための環境整備促進

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために

1、機能的で魅力のある都市空間を形成する

- 宇都宮駅東西周辺地区の整備促進
- 土地区画整理事業の促進

2、円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する

- 既存鉄道路線に新駅の設置
- 3環状12放射道路の早期完成
- 自転車専用通行帯の整備促進

VI 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために

1、市民が主役のまちづくりを推進する

- 地域まちづくり協議会への支援強化（交付金の増額等）
- 地域まちづくり拠点の充実と機能強化（専用スペースの確保等）

2、行政経営基盤を強化する

- 自主財源の積極的な確保
- 民間活力の積極的な活用
- 地域行政機関の権限強化（土木部門の設置等）

3、市民の相互理解と共生のこころを育む

- 人権教育・平和教育の推進強化
- 成年後見人制度の普及啓発と市民後見人の育成